様式１号

参　加　表　明　書

　　　年　　　月　　　日

富山県知事　　様

住　　　　所

商号又は名称

代表者 氏 名　　　　　　　　　　　　　　㊞

　下記業務について、参加要件資料を添えて参加の希望を表明します。

　なお、当該業務に係る実施要領「２　技術提案書の提出者に必要とされる要件」に該当する者であること、並びに本書及び技術資料の記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

記

１　対象業務

1. 業務名

令和７年度 山地災害重点地域 「能登半島南部」 治山計画作成業務

1. 履行期限

　　　　令和８年３月２０日

２　掲示日

　　　　令和７年６月４日

【連絡先】　担当者所属・氏名　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ﾌｧｯｸｽ番号

様式2号

　　　年　　　月　　　日

参　加　要　件　資　料

商号又は名称

１　建設コンサルタント登録規程その他の登録規程に基づく登録状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 登　録　規　程　名 | 登　録　番　号 | 登　録　年　月　日 | 登　録　部　門 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

２　保有する技術職員の状況（専門分野別の技術職員の状況）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 専　門　分　野 | 技　術　職　員　数 | うち有資格技術職員数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| そ　　の　　他 | 名　 |  |
| 合　　　　　計 | 名　 |  |

（注）１　専門分野は、業務内容に応じて必要な分野を適宜設定すること。

　　　２　１人の職員が２以上の専門分野に従事する場合は、主たる専門分野のみに記載し、重複記入をしないこと。

　　　３　資格は、技術士、ＲＣＣＭ等とする。

　　　４　専門分野別技術職員数は、通算経験年数１０年未満、１０年以上に分けて記入すること。

３　同種業務の実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 業　務　名 |  |  |  |
| 発 注 機 関 名 |  |  |  |
| 契　約　金　額 |  |  |  |
| 履　行　期　間 |  |  |  |
| 業 務 の 概 要 |  |  |  |
| 技 術 的 特 徴 |  |  |  |
| 業務実施に当たり特に配慮した技術的事項 |  |  |  |

　（注）１　会社としての実績とし、記載件数は３件以内とする。

　　　　２　実績は、掲示の日から過去１０年以内に完了した業務を対象とする。

　　　　３　「業務実施に当たり特に配慮した技術的事項」については、掲示した対象業務において求めている技術的事項を中心に記載すること。

４　当該業務の実施体制

1. 配置予定の技術者の資格、経歴、手持ち業務の状況等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 管理技術者 | 氏名 | 生年月日 | 年齢歳 |
| 職歴等 |
| 現在の所属・役職名 |
| 資格等　　（資格名）　　　　　　　（部 門）　　　　　　　　（取得年月） |
| 最近５年間の主な業務経歴　（完了年度）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担　当）※　業務経歴については、できる限り５年間の実績を記載すること。 |
| その他の経歴（表彰等） |
| 現在の手持ち業務の状況　（履行期限）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担　当）　※　技術提案書の提出日時点の状況を記載すること。 |

　（注）　最近の主な業務経歴は、掲示の日から過去５年以内に完成した業務を対象とする。

1. 再委託または技術協力等の予定

|  |  |
| --- | --- |
| 再 委 託 の 予 定 | （委託先）（委託内容） |
| 技術協力等の予定 | （協力を求める先）（協力を求める内容） |

様式3号

技　 術　 提　 案　 書

　　　年　　　月　　　日

　　　富　山　県　知　事　　様

住　　　　所

商号又は名称

代表者 氏 名　　　　　　　　　　　　　　㊞

下記の業務について、技術提案書を提出します。

記

１　対象業務

1. 業務名

令和７年度 山地災害重点地域 「能登半島南部」 治山計画作成業務

1. 履行期限

　　　　令和８年３月２０日

２　掲示日

　　　　令和７年６月４日

【連絡先】　担当者所属・氏名　　　　　　　　　　　 　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ﾌｧｯｸｽ番号

様式4号

　　　年　　　月　　　日

技　　術　　資　　料

商号又は名称

１　配置予定の技術者の資格、経歴、手持ち業務の状況等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 管　理技術者 | 氏名 | 生年月日 | 年齢歳 |
| 職歴等 |
| 現在の所属・役職名 |
| 資格等　　（資格名）　　　　　　　（部　門）　　　　　　　　（取得年月） |
| 最近５年間の主な業務経歴　（完了年度）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担当技術者の区分）　　※　業務経歴については、できる限り５年間の実績を記載すること。 |
| 上記業務のうち、同種または類似の業務の概要と技術的特徴 （業　務　名）　 　（業務の概要） 　　　（技術的特徴）　　 |
| 表彰等 |
| 現在の手持ち業務の状況　（履行期限）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担　当） |
| 担　当技術者 | 氏名 | 生年月日 | 年齢　　　　　歳 |
| 職歴等 |
| 現在の所属・役職名 |
| 資格等　　（資格名）　　　　　　　（部　門）　　　　　　　　（取得年月） |
| ※コンサルタント・照査の区分ごとに作成する | 最近５年間の主な業務経歴　（完了年度）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担当技術者の区分）※　業務経歴については、できる限り５年間の実績を記載すること。 |
| 上記業務のうち、同種または類似の業務の概要と技術的特徴 （業　務　名）　 　（業務の概要） 　　　（技術的特徴） |
| 現在の手持ち業務の状況　（履行期限）　　（発注機関名）　　（業　務　名）　　　（担　当） |

　（記載上の留意事項）

　1　主な業務経歴は、掲示の日から過去５年以内に完成した業務を対象とする。

　2　表彰等は、現在及び過去５年間の実績を記載すること。

　3　現在の手持ち業務の状況は、技術提案書提出日時点で記載すること。

　4　配置予定の技術者の資格、主な業務経歴、業務実績、手持ち業務量については、これを証明する写しを添付すること。

２　技術者動員計画

技 術 者 動 員 計 画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 職種検討項目 | 必　　要　　人　　員 | 備　考 |
| 技師長 | 主任技師 | 技師(A) | 技師(B) | 技師(C) | 技術員 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |  |  |  |  |

（記載上の留意事項）

1. 技術者の職種は適宜設定するとともに、図工等の労務費が必要な場合も計上すること。

３　技術提案

|  |
| --- |
|  |

　（記載上の留意事項）

　１　技術提案は簡潔に記載し、各提案項目を１ページ以内にまとめること。

４　業務に係る費用とその内訳（様式自由）

質　問　書

　　年　　月　　日

住　　所

商号又は名称

電話番号

FAX番号

担当者名

　令和７年度 山地災害重点地域 「能登半島南部」 治山計画作成業務プロポーザルについて、以下のとおり質問をします。

|  |
| --- |
| 質問事項 |
|  |
|  |
|  |
|  |